



秋のポカポカ、  
お散歩で～す

9月定例会

P4~5 平成30年度決算認定

P6~13 一般質問 村政に **喝**

P14~15 130歳の日吉津村

P17 村民インタビュー  
「高校生の保護者」のみなさん

# 条例改正撤回も…

10月1日より

# 子ども・子育て支援実施

## 9月定例会

### 《議案第28号》

撤回

日吉津村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

10月1日施行の、子ども・子育て支援法の一部改正を推進するために必要な条例

**Q** 上程していたものを撤回する理由は。

**A** 運営基準について国が示した内閣府令に誤りが見つかり、不完全な状態で提案するのは良くないと判断した。

9月定例会は、9月2日に開会し、9月20日に閉会しました。条例の制定や一部改正、補正予算、30年度決算の認定、人事案件などを審査のうえ、原案どおり議決しました。

**Q** 10月1日からの、子育て支援などの施行はいかに。

**A** 国の運営基準が確定するまで、既達の予算の中で運用したい。

**Q** 今後の予定は。

**A** 本年の12月定例会以降に訂正したものを再提出させていただきます。

\*子ども子育て支援制度は、5年前スタート。本年10月からは、3〜5歳（就学前まで）の子ども、0〜2歳までの住民税非課税世帯の子どもの保育料が無償となった。

### 《議案第25号》

日吉津村森林整備基金条例

**Q** この条例の目的は。

**A** 森林環境税の新設にともない、市町村に森林環境譲与税が交付されることとなった。今後、森林の整備等をすすめる施策の財源に充てる。

**Q** 基金とした理由は。

**A** 村の森林面積は極めて少なく、譲与税も少額であり、効果的に活用するため基金として積み立てることにした。

**Q** 基金は、何に使えるか。

**A** 森林の整備、林業就業者の支援、普及啓発、木質化など。

### 議決した他の条例等

（議案第26号）  
日吉津村税条例の一部を改正する条例

（議案第27号）

日吉津村複合施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

（議案第29号）

日吉津村保育所の設置及び管理運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

（議案第30号）

日吉津村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

（人事案件）

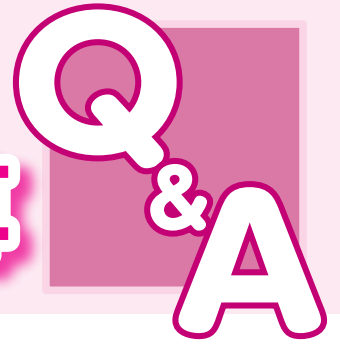
監査委員の選任、教育委員会委員の任命、選挙管理委員会委員等の選挙



▲村の将来を決める子育て

令和元年度

一般会計・特別会計補正予算



補正予算の総額

- 一般会計（増額補正）……………1,386万8,000円
- 特別会計（増額補正）
  - ・国民健康保険事業会計……………877万5,000円
  - ・後期高齢者医療会計……………4万1,000円
  - ・下水道事業会計……………578万2,000円

一般会計



▲解体が決定した旧自治会公民館

○自治会公民館解体

費用補助金

50万円

○自治会内地図看板

撤去工事

17万2000円



自治会で費用負担するのではなかったのか。



今吉自治会からの要望も強く、危険性もあり、要綱を定め、2分の1、限度額50万円補助することとした。

看板は老朽化しており、残っている5自治会6基すべてを撤去することとした。

○村行政経営等支援

業務委託料

60万7000円

委託の内容は、



本年度は、総合

合計画、総合戦略、行財政改革推進プランなどを全体的に見直す予定。専門的なアドバイザーに委託を行い実施したい。



▲見直しが必要な総合計画など

国民健康保険事業



運営基金に877万5000円を積み立てた目的は、

国保会計は、30年度に県一本化された。

今後、原則として一般会計からの繰り入れ

※基金積立金とは赤字が見込まれるとき、補てんすることを目的としている。  
はできなくなる。特別会計の中での積み立てが必要となる。

公共下水道事業



浄水センター

汚水配管修繕工事550万円（一般会計繰入）は、当初予算

には入っていないなかったのか。

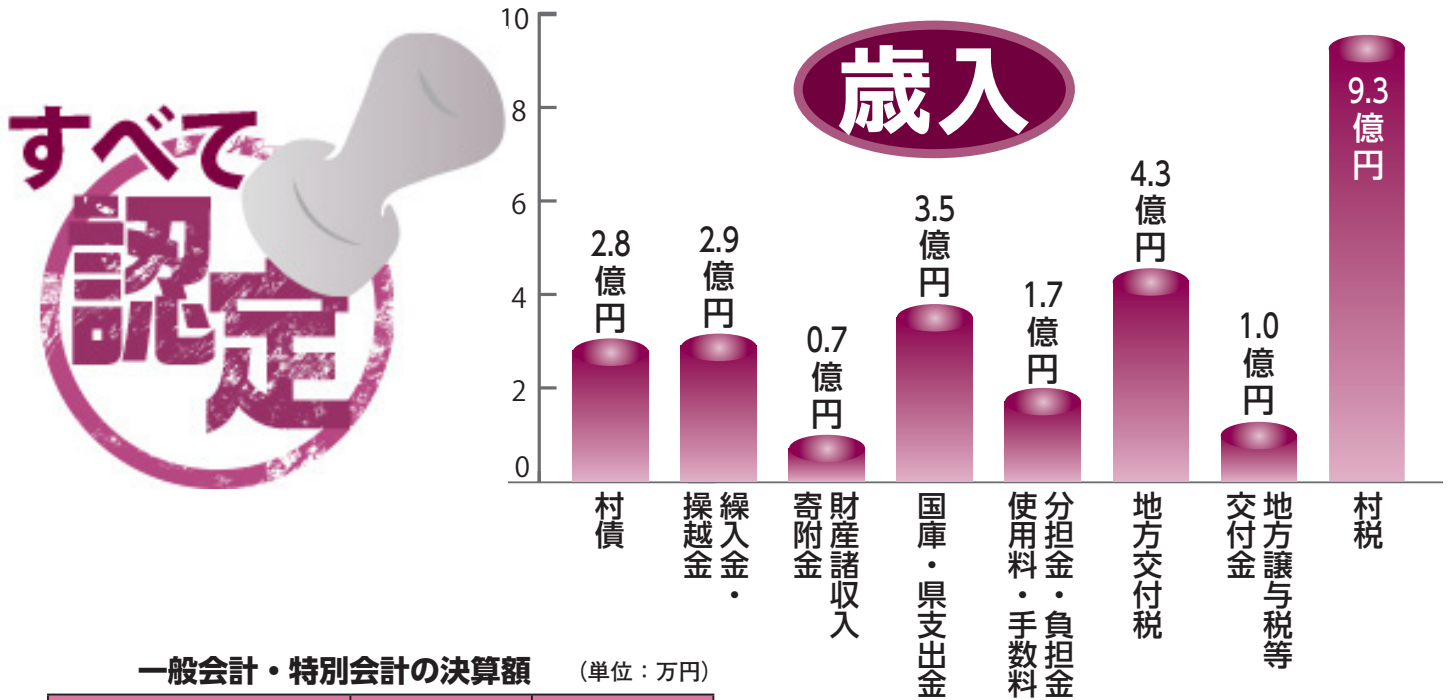
当初予算で予定していた以外の場所の修繕が必要となった。



▲修繕が必要な配管

# 30億8,710万円

## 歳入 26億1,713万円



一般会計・特別会計の決算額 (単位：万円)

会計	歳入	歳出
一般会計	26億1,713	25億2,698
国民健康保険事業	3億8,853	3億7,345
後期高齢者医療	4,495	4,484
公共下水道事業	1億4,325	1億4,153
個人情報保護審査会	70	31
合計	31億9,456	30億8,710

### 決算審査特別委員会の意見として

- 荒廃地対策をすすめられたい。
- 農道等の雑草除去を徹底されたい。
- 子育て支援、児童館、予防接種の支援策を継続されたい。
- 交通安全など、生け垣管理の啓発を図られたい。
- 総合計画策定、自治基本条例の推進を継続されたい。
- 人材育成交流事業を継続されたい。
- 図書館での学習利用を検討されたい。

など、22項目の意見を添えて提出しました。



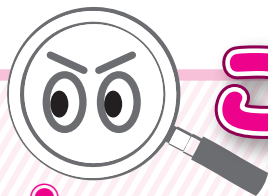
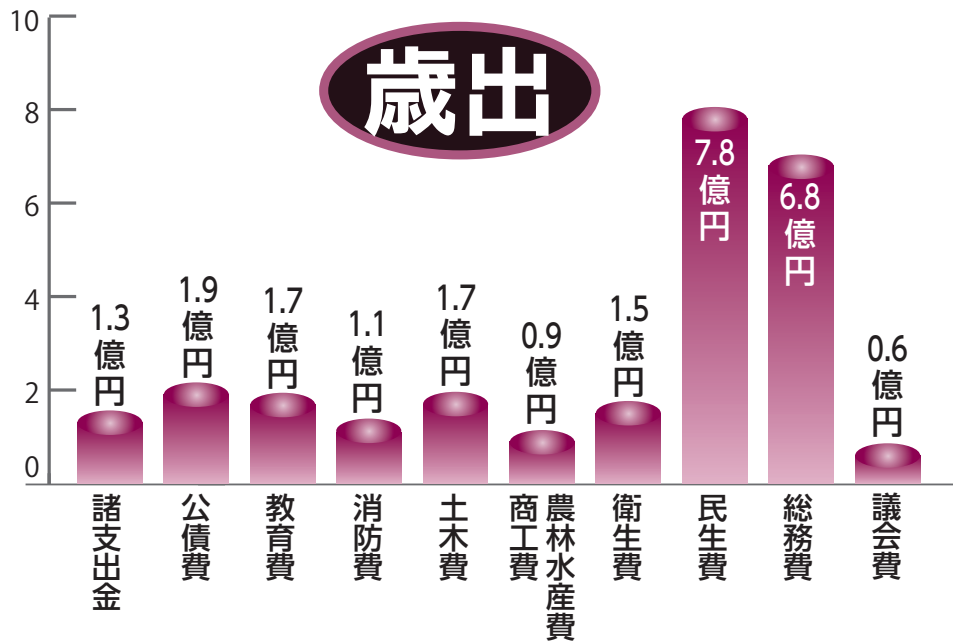
# 平成30年度決算

## 一般会計

### 歳出 25億2,698万円



一人当たり  
71万円の支出



## ここに注目!

### 主な歳出

●村営住宅建替事業

7057万円

高齢化など世帯員数の変化にともない、既存の2階建て住宅2軒を解体。

ほかに、児童遊園の一部とあわせ、平屋建て5軒を新築しました。

●社協及びデイサービスセンターへ非常用発電施設の設置

9億4137万円

村の福祉避難所として指定されている社会福祉センターとデイサービスセンターに、非常用発電設備を設置しました。

●河川敷運動公園災害復旧工事

1998万円

平成30年7月と10月の豪雨により日野川が増水。河川敷にあるサッカー場、野球場が被害にあい、修復しました。



▲河川敷運動公園



▲非常用発電施設



▲村営住宅

## 一般質問



7人の議員が質問しました。

村

政

に

喝

## 9月5日(木)

議員	ページ	質問事項
松田 悦郎	7	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高規格道路の村内通過は反対</li> <li>2. 建替え村営住宅はいつまで空室か</li> <li>3. 太陽熱温水器の補助金制度を</li> </ol>
山路 有	8	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康づくり施策の推進を</li> <li>2. 投票率向上をめざした対策を</li> <li>3. 住民理解を得た保育所建替えを</li> </ol>
河中 博子	9	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住民サービスの改善を</li> </ol>
前田 昇	10	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 従来と異なる多様な防災訓練の実施を</li> <li>2. 村制130周年の取り組み検討はいかに</li> <li>3. 循環バスの現状と課題は</li> </ol>
三島 尋子	11	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. うなばら荘の今後は</li> <li>2. 国保税の子ども均等割の軽減を</li> <li>3. 自治会公民館の活用を</li> </ol>

## 9月6日(金)

長谷川康弘	12	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 移住定住支援の成果は</li> <li>2. 農業の今後の方向性は</li> </ol>
橋井 満義	13	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育所建替え計画を村民に示せ</li> <li>2. 全国学力テストの分析は</li> <li>3. 人口施策と宅地の現状は</li> </ol>



松田悦郎 議員

# 高規格道路の村内通過は反対

## 村長 ルート案は利益ある計画を訴える



▲米子道インターチェンジ付近

**Q**

境港・米子間を結ぶ高規格道路問題は村内を通過する計画で、村も含め県や境港、米子両市で検討を進めるとあるが、村内通過は反対だ。

村に大きく関わる問題であり、その概要と対応は。

**A**

村長 米子道は平成9年に開通した。

その後、境港市は国際フェリー航路の就航水木ロード観光客増加米子空港のソウル便就航にともなうインバウンド事業が高まった。

米子インターチェンジから米子北インターチェンジ間の高規格道路計画の凍結解除を求め、県と米子、境港両市が国へ要望書を提出した。高規格道路は中海圏

域の物流、産業や観光の振興につながる大変重要な道路と認識している。

ルート案は、村に十分に利益がある計画となるよう訴えていく。

**Q**

建替え後の村営住宅はいまだ入居されていない。

いつまで空室なのか、この状態をどのように考えているのか。

**A**

住民課長

既存の住居に入居されている单身世帯の方に、個別に転居のお願いをしている。今後も転居していただけよう、継続して交渉を重ねていきたい。

建替え村営住宅は

いつまで空室か

住民課長 今後も転居の交渉を重ねていく

太陽熱温水器の補助金制度を

村長 近隣市町の状況を検証したい

**Q**

太陽熱温水器は、太陽光発電システムよりエネルギーの変換率が高い。補助金制度を導入し、自然エネルギー対応を促進すべきでは。

**A**

村長

太陽熱温水器は、自然エネルギー利用として地球温暖化対策における二酸化炭素排出量の削減、省エネルギーの実現に有効と理解している。太陽熱温水器はエネルギー変換率が高く、設備費用も太陽光発電より安い利点もある。近隣の補助金状況を検証したい。



▲太陽熱温水器（サンヒーター）設置に補助金を



山路 有議員

# 健康づくり施策の推進を

## 村長 健康相談も随時受けて対応

Q

高齢になっても健康で過ごすために、村独自の健康づくり施策に取り組む考えはないか。

①希望者に血圧計を配布し、啓発活動をして

かどうか。

②温水プール設置を本腰で考えてはどうか。

③村ウォーキングコースを設置し、健康づくりを推進してはどうか。

A

村長

①ウイルステヒえづにおいて、保健師による健康相談も随時受けている。

健康手帳については、村内の40歳以上の方に配布し、体重や血圧等を記入いただき、健康維持・増進に活用いただいている。

②昨年から介護予防事業の中に水中運動を取り入れ好評をいただいている。

しかし、村で新たなプール施設となると、財政的に大きな負担となり、考えていない。

③自治会公民館を起点としたコースは設定している。

それ以外にモデルコースを今後検討する。その際には案内板等を設置したい。

投票率向上をめざした対策を

選管事務局長 啓発活動に努めたい

Q

この度の参議院選挙、鳥取県内の投票率は49・98%で、国政選挙では戦後初めて50%を切った。

投票率向上に向け、期日前投票所、投票所を一カ所増やしてはどうか。

A

選管事務局長

投票率低下を危惧している。狭い村



▲保育所建設予定地の中央公民館跡地

の中心部に位置する投票所であり、皆さんが行きやすい環境にある。人的配置に無理があり、現状で行う。引き続き、啓発活動に努めたい。

住民理解を得た保育所建替えを

村長 競争入札方式を考えている

Q

保育所建設に向け、検討委員会の方々には、ご苦労をおかけした。皆さん

の希望にかなった施設になることを願っている。

住民理解を得られるよう、プロポーザル方式で進めてはどうか。

A

村長

より多くの方のご意見を反映したい。設計者の選定については、競争入札方式を考えている。

※プロポーザル方式は、設計者を選定する際、複数の者に企画を提案させ、優れたものを選定する方法。



▲ウォーキングの効果は実証されています





河中博子 議員

# 住民サービスの改善を

## 村長 地域とともに模索していきたい



▲広域入所・一時保育など  
必要に応じて受け入れてもらえる保育所に

**Q**

政府が推奨する広域入所や、保護者が仕事や病気などで、一時的に子どもの保育ができないときに利用できる一時保育制度を、日吉津保育所でも取り入れられないか。

**A**

村長

広域入所については受け入れているが、年度途中で定員を超える場合、他市町の保育所を案内している。

**Q**

ご要望の多い一時保育については、実施できるよう取り組みたい。

**A**

村長

待機児童ゼロは素晴らしい制度だが、保育所他の部分でも、住民サービスの向上という視点で、考えていただきたいが、新たな子育て支援施設を建設するの

**Q**

高齢者のゴミ処理問題については行政主導で。

**A**

村長

ゴミ出し問題など、高齢者の生活課題については認識している。

**Q**

現在、社協の方で、短時間でできる支援として、安価な料金設定で利用しやすいようにしていただいている。

**A**

村長

いろいろな条件がある社協まかせではなく、行政の問題として取り組む必要があるのではないか。

**Q**

住民同士の互助の必要性は理解できるが、たとえば、ボランティア活動中に不測の事態が起きた時どう解決するかなどの問題もあり、行政主導でなければ、住民による互助は進まないと思うが。

**A**

村長

村では、生活コーデイネーターを配置し、地域での支えあい活動の支援を行っている。



▲高齢者にとってはゴミ出しも大変

大切なことは、日頃の生活の中で、ちょっとした声掛けで困りごとが解消できるような住民同士のつながりがあると認識しているが、行政として何ができるか、自治会単位で地域とともに模索していきたい。



前田 昇 議員

# 従来と異なる多様な防災訓練の実施を

## 村長 今年も基本となる 全村一斉訓練を行う

**Q** 毎年実施の全村防災訓練、繰り返すことの意義はあるが、異なる訓練も必要ではないか。例えば災害対策本部をヴィレステに置いてみたり、職員も適宜参加できる平日訓練も行っては。近年の災害では、災害

時の直接死より、その後の避難のなかで亡くなられる「災害関連死」が多くなっている。避難所での女性や子どもへの安全対策、高齢者や障がい者への配慮、ペットの避難まで、多様な訓練が必要だ。役場保管の防災関係

**A** 資料は、おそらく各課毎に書庫に保管されている。役場の機能を拡充するために、担当課以外の職員でも一覧できるよう資料室にて整理を。

**村長** 昨年は、台風

接近のため中止されたが、今年も、例年通り地震による津波避難を想定した訓練を実施する。

**Q** 村制130周年の取り組み検討はいかに

**村長** 今後「日吉津の日」の設置を考えたい

は、職員も含めてヴィレステの図書館を利用いただきたい。

**Q** 村制130周年の取り組みを

「今後の事業と合わせて検討する」と6月議

会にて答弁いただいた。どのような検討がされるのか。

**A** **村長** 130周年の

記念事業として、今月末には村づくり講座を計画した。11月のふれ



▲全村防災訓練(非常食づくり体験・海川)

役場内の資料室のご提案については、当面

は、職員も含めてヴィレステの図書館を利用いただきたい。

**Q**

昨年10月から運行されている

**循環バスの現状と課題は**  
**村長** 今後県が予定している調査結果を検討したい

あいフェスタにおいても、130年をふりかえる展示を検討している。村広報の表紙に130周年をイメージしたロゴを掲載している。今後「日吉津の日」のようなものを、皆様のご意見もいただきながら検討する。

**A** **村長** 県西部地域公共交通活性化協議会により、乗降調査・アンケート調査が3日間実施された。今後、その結果が示される予定なので、それを待つて検討したい。利用についてのPRは、広域的なキャンペーンが実施され、チラシ・ポスターを作成中である。



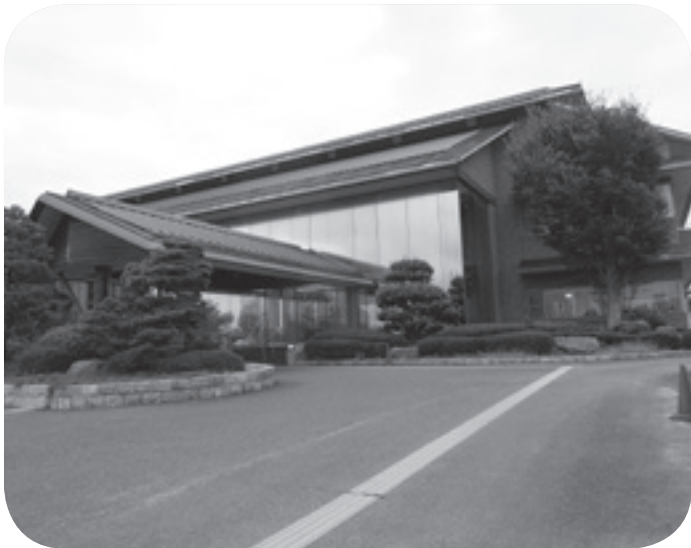
▲循環バスの利便性向上で、利用増を。



三島尋子 議員

# うなばら荘の今後は

## 村長 今後2年間の指名指定管理者として申請を行った



▲経営改善をめざすうなばら荘

**Q**

法人改革から7年目、赤字経営が続いている。

30年度も、村の一般会計から3500万円を補助。経営は大変厳しい状況だ。

今期の指定管理契約は、来年3月31日までで、今後のことは、広域組合で検討すると聞くが、まずは、うなばら福祉事業団が態度を決めることではないか。

**A**

村長

経営改善と次期指定管理申請について、理事長である村長に問う。引き続き料理の工夫と営業の強化、サービスの向上に努めたい。

広域組合から、今後の指定管理期間を2年として、指名指定が提案されたので、これを受けて申請を行った。

**Q**

住民に、現状を理解してもらうこと。意見を聞く場を設ける考えは。

**A**

村長

専門家や利用者、関係者による意見を聞く場を検討したい。

**Q**

18歳以下国保加入者は60人、

村独自の軽減を求める。費用対効果という答弁があった、どういう意味か。

**A**

村長

軽減額は、他被保険者への負担増が想定される。費用対効果とは、財源も含め総合的に考えるということである。

国保税の子ども均等割の軽減を

村長 他被保険者への負担増が想定される

自治会公民館の活用を

村長 つながりの場とあらためて感じた

**Q**

各自治会に職員を配置し、支援しているが、その気づきや課題は。

**A**

村長

少子高齢化問題、価値観やライフスタイルの多様化の影響など、つながりの場としてあらためて感じた。

**Q**

自治会公民館とヴィレスト連携の取り組みは進んでいるか。

**A**

教育長

生涯教育の基盤であるコミュニティセンターが連携できる活動があれば、考えた。



▲対話でつながる村民と行政



長谷川康弘 議員

# 移住定住支援の成果は

## 村長 助成事業による効果は出ている

**Q** ①新築住宅借入利息助成事業の利用状況はどうか。また、対象要件の年齢制限の意図は。

②宅地・空き家の情報収集は、どのように行っているか。この事業への問い合わせ状況は。

**A** 村長

①地方創生総合戦略の事業として平成27年度より開始し（その時点で40歳未満）、助成件数は42件となっている。

対象要件については、総合戦略の5年間で、



▲借入利息助成事業の対象となる住宅

面の期間と見込み、子育て世代を念頭に定めた。移住定住の促進ならびに人口増加を目指して対象者、要綱の見直しを検討したい。

申請者数、村全体の人口から見ても、この事業導入による移住定住支援の効果は出ていると考える。

②建築可能な土地所有者に、土地の活用意向を調査し、売却希望で不動産業者と契約した物件を村のホームページで紹介している。

掲載物件は、不動産業者とリンクしているもので、村への問い合わせは以前より減少している。

従来より推進してきた子育て施策、大規模商業施設誘致などの効果で、住宅建築希望者は多い。まだ、売却希望者もあり、今後も住宅建築の促進を図り、人口維持、増加に努める。

**Q**

村の農業は、耕作者の高齢化などによる担い手不足の解消が急務であると考えている。現状で考えている対策はないか。

また、周りの圃場に

農業の今後の方向性は  
村長 持続可能な  
農業施策を検討

**A**

村長

農業の担い手

悪影響を及ぼしている  
荒廃地、遊休農地に対する見解は。

不足は喫緊の課題と認識している。今年実施した「日吉津村農業の未来を考えるアンケート」の集計結果を分析し、持続可能な農業に必要な施策を検討する。



▲将来どうなる村の水稻栽培

荒廃地などについては、農地パトロールで確認を行っている。その後、所有者に利用意向調査を行っているが、荒廃地が解消されていない箇所もある。引き続き所有者と交渉を進めていく。



橋井満義 議員

# 保育所建替え計画を村民に示せ

## 村長 一体化した複合施設で検討



▲保育所の建設予定地

**Q**

保育所建替えについて、検討委員会に村が提示したと条件を再度確認する。また、敷地計画内の資料館の存続と除却については村民から多様な意見を聞く、今後の方向を明確に示せ。

**A**

村長 昨年度末の委員会提言をもとに庁内プロジェクトを6月から月1回行っている。財政、規模、配置等を

検討し来年度設計予算を計上したい。予定地は旧中央公民館、保育所、児童館、民俗資料館を含めた敷地で計画

建物には保育所、児童館、子育て支援センターを複合化し、民俗資料を含めた施設としたい。水害に備えた2階建てとし、起債要件を満たすための総合施設管理計画にもとづき、減築の方向で行う。

全国学力テストの分析は

教育長 国や県の平均を上回った

**Q**

小学校全国学力の結果と詳細をどう分析されたか。また、今後の小学校教育ビジョンを示せ。

**A**

教育長 創立100周年に小学校中庭に埋めたカプセルをどうされるか。

全国学力の本

年度結果は、国語で7から8ポイント、算数で4・4から5ポイント国や県の平均を上回った。平成29年より教えて考えさせる授業の成果が現れ、以前の低かった結果が転じたと思う。今後は教育大綱に掲げた「21世紀をたくましくしなやかに生きる学力の定着」など推進していく。タイムカプセルは、

**Q**



▲住宅が建並ぶ市街化区域

令和5年の創立150周年に披露する。

が散見される。実態を把握しているか。

人口施策と宅地の現状は  
村長 総合戦略の中で検討したい

**A**

村長

人口推計では、村及び社人研の値を上回り現在3551人である。子育て支援や移住定住施策を中心とした総合戦略を進めたい。建築可能な土地は市街化区域で3・6ha、田園居住区3・8ha、調整区域4・7haである。未登記の土地があるのは承知している。実態調査の上対応したい。

**Q**

村の人口推計と今後のビジョンを示し、住宅建築可能な面積を都市計画法に照らし提示されたい。道路や側溝等インフラ整備の方針を示せ。村との土地交換で未登記



親切な人が多くて、いろいろな  
いただきものもあります。若い  
人が多い印象ですね。

ひろた けいこ  
広田 桂子さん (とみよし調剤薬局)



日吉津は小さな村だからこそ、深  
く交流できると思う。幅広い年  
齢層が関わる場を大事にしたい。

たなか はると  
田中 遥翔さん・中3 (上1)



手話を勉強しています。障がい  
があってもなくても、互いに優  
しくなれる村でありたい。

まつい ようこ  
松井 洋子さん (今吉)

# ひえづの未来 私の夢・目標



地元愛に満ちた、元気なお年寄  
りがたくさん。うなばら荘もか  
わいがあっていただいています。

のなか ひろし  
野坂 浩史さん (うなばら荘)



一人暮らしや空き家が増えてき  
ました。私の目標は後10年生き  
ることだけど、日吉津村は150  
周年へと続いてほしいです。

うめき あつし  
梅木 厚さん (樽屋)



将来、大人も子どもも遊べるよ  
うな、総合アミューズメント施  
設ができればうれしいですね。

こばやし みほ  
小林 美穂さん (日吉津郵便局)



程よい囲合感を残しつつ、若者  
が継続的に働きたいと思える職  
場が出来ればと期待しています。

ほらだ ともみ  
原田 智美さん (上2)

## 一人ひとりが輝き、夢はぐくむ村づくりを

私たちの村は、明治22年村制施行から130周年を迎えました。

ほぼ2キロ四方という全国的にも珍しく小さな村(地域)に、3,500人余が暮らし、  
たくさんの方が行きかい、働いています。

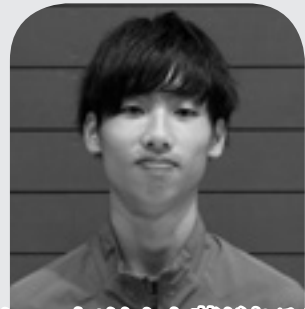
輝くみんなの未来のために、新しい村づくりを始めましょう。

# 130歳の 日吉津村



日吉津村には温かい人がたくさんです。これからも益々発展していくと思います。

きのした たかし  
木下 貴司さん (JA西部日吉津支所)



今はハッキリとした夢があるわけではないのですが、大学卒業後は日吉津に帰ってくるつもりです。

まつもと けいすけ  
松本 圭祐さん・高3(上1)



夢は友人の多くが健康寿命を全うできること。デイサービスが、女子会の延長になるのが理想です。

まつもと ともこ  
松本 朋子さん (日下)



毎年環境の日イベントに参加しています。人と環境に優しい村でありますように。

やわた ゆうじ  
八幡 勇治さん (海川)



みんなの健康のために、誰でも利用できるスポーツクラブがあればと思うし、食育にも力を入れてほしいです。

こばやし きよし  
小林 清志さん (富吉)



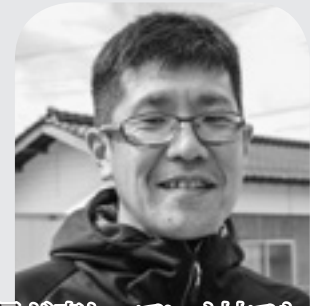
日吉津は、主要な建物がコンパクトに集まっていて出かけやすい。ヴィンステで手軽にコンサートなども楽しめます。刺激をもらって元気なシニアを満喫したいです。(ご友人と一緒に。左が舌歯さん)

したば ぎよこ  
舌歯 靖子さん (海川)



子どもからお年寄りまで、親しくつながれる機会、運動会などは、今後も大切にしたいです。

たかた ゆり  
高田さゆりさん (今吉)



風景が変わっていく村でも、人のつながりや温かさはこれからも変わらないで欲しいです。

かわはら とうし  
川原 聡司さん (海川)



イオンなどで益々賑やかになるとは思いますが、いつまでも、みどり豊かな村であってほしいです。

あやま きよしげ  
斎下 喜重さん (海川)



新しくお近づきになった人とも、楽しくつきあっていくために、日吉津にも居酒屋が欲しいですね。

かわべく みこ  
川邊久美子さん (上2)



あったかてらす

たかもりまち  
長野県 **高森町**  
人口：13,034人  
(令和元年9月30日現在)

高森町では、高森町版ネウボラによる包括的な子育て支援（妊娠・出産・子育て、そして就労へ）のために、平成30年5月にオープンした2階建ての『あったかてらす』という女性活躍子ども子育て拠点施設を見学しました。

1階の子育て支援センターで子どもが遊んでいるあいだに、保護者は2階のスペースで就労支援を受けられるということでした。2階から、子どもが遊ぶ姿が見えるという安心できる工夫もありました。

また、町おこしとして、芸術文化活動に力を入れておられました。

日吉津村でも、子育て支援の複合的な施設の新設が予定されていますが、子どもも保護者も職員も安心して過ごせる施設ができるように、議会としても、検討したいと思える視察でした。



芸術で町おこし

8月19日  
～21日

# 教育関連の先進地へ

教育民生常任委員会



子育て支援は18歳まで

子育て支援に力を入れ、人口増加が続く日吉津村ですが、宮田村ではより幅広い支援をされていました。

～ 宮田村の支援 ～

《妊娠中》 歯科検診助成金

(限度額：2千円 1回分)

《誕生後》 誕生祝い金

・第1子 2万円・第2子 3万円

・第3子 6万円・第4子 10万円

・第5子以上 20万円

《保育園》 未満児の給食提供

《小学校》 入学祝い金 1万円

通学用かばん 贈呈

《中学校》 入学祝い金 3万円

通学用かばん 贈呈

2年生(18人)の韓国派遣事業費全額を村負担

《その他》 児童館は、村内の0歳～18歳が対象で土曜日には様々な企画が行われているそうです。ただし、中高生の参加は少ないようでした。

日吉津村でも、宮田村の施策を参考に検討していきたいと思います。

みやだむら  
長野県 **宮田村**  
人口：9,015人  
(令和元年10月1日現在)



視察は町のPRにも...



村民  
インタビュー

『日吉津が好き』がベースになれば…

今回は、将来を考える時期でもある高校生の保護者のみなさんに子どもさんの将来のこと、村での子育て等についてお聞きしました。



深田 恭子さん

働いていたし、子どもがR431を渡るときも不安だったので、児童館はなくてはならないものでした。

—3名の保護者の方に話を伺います。まずは学年と性別を—

池田さん

3年の男子と2年の女子です。

浜田さん

3年の女子です。

深田さん

1年の女子です。

—子どもさんの小さい頃を思い出して、日吉津で子育てをしてよかったと思える点は—

深田さん

働いていたし、子どもがR431を渡るときも不安だったので、児童館はなくてはならないものでした。

池田さん

他市町の人と話すと「日吉津はすごい」と言われます。役場以外でも知っている人ばかりで、他の施設でも先輩のお母さんのように、密に話ができ助けられることも多くありました。



浜田 幸己さん

浜田さん  
米子市の小学校の時は児童館もなく、預ける人も少なかったです。村では、ほぼ全員が児童館に行くので友達も多いし、楽しく通えました。

—本題の、子どもさんの将来などについて—

池田さん

昨日、就職の内定をいただきました。県内ですが転勤はあるようです。男子なので村外での経験も一度はしてほしいとは思っています。

本人も日吉津が好きで、戻って来たいとは言っているけど、出たらどうなるかはわかりません。今は自分のやりたいことをみつけれ、これからですから。

ただ、帰ってくるなら他の自治会ではなく、上一自治会がいいです。

深田さん

まだ1年なので全くのノープランです。3年になって真剣に考えるのか、やりたい職業すら見つからないようです。

資格を取ったら就職は県外に出るようです。

出てみたいと思えるのは、ベースに村への愛着があつて、帰ってこられる場所があるからだと思います。

帰ってくれば、うれしいですが、出るにしても応援していきたいと思います。

—高校生にも、地域の行事へ参加してほしいという声について—

池田さん

参加する子はするし、しない子は全くしないですね。友達と一緒にやないと出にくいとも思います。盆踊りは、同窓会ではないけれど

—村や議会への意見をお願いします—

浜田さん・深田さん

沖縄やオーストラリアの映像を見て、下の子ども達が「行けばよかった」と言っていました。これから希望者は増えると思いますね。

池田さん

自分の知っている人が、何を言っているのかチェックするために議会ひえづも読んでいます。前回の議員紹介は面白いし、ああいうのがいいですね。

お忙しいところ集まっていただき、貴重なご意見をありがとうございました。

# 議会のうごき

## ぎかい懇談会 開催のお知らせ

次のとおり、議会懇談会を開催いたします。

多くの方のご参加をお待ちしています。

月	日	自治会
11月10日(日)	午前10時00分	日上1
	午後1時30分	日下、今吉、樽屋
	午後7時30分	日上2
11月16日(土)	午後7時30分	富吉
11月17日(日)	午前9時00分	海川

場所は各公民館、時間は1時間半を予定しています。

## 県町村議会 広報研修会

とき 8月7日(水)  
ところ 三朝町 深泉閣

新日本海新聞社編集制作局の田中仁成氏に効果的な議会広報誌の作り方、県広報連絡協議会事務局の西村裕子氏に広報文章の基本、見出しの役割など、指導をいただきました。

つぎに、県内の町内議会広報誌を使ったクリニックスを受けました。わかりやすく、今後の参考になるものでした。



## 西部町村議会 議員研修会

とき 8月30日(金)  
ところ 南部町天万庁舎

大津市議会局次長の清水克士氏による、「災害時に議会は何をすべきか」の講演を聴きました。

大津市議会では、非常時に行う議会の役割、行動方針を定めた業務継続計画を、地方議会では初めて策定されました。

災害が多い現在、考えさせられる研修会でした。



## 編後記

議会ひえづの編集に携わり、2回目の発行となりました。

今まで広報編集の経験がなく、頭は動かず時間もかかり苦悩の連続ですが、広報の研修会に参加し、少しずつ広報づくりが分かってきました。

これからも、みなさんに関心を持ってもらえ、読みやすい広報づくりを心がけたいと思います。

—長谷川 記—

表紙  
日吉津保育所  
3歳児(パンダ組)

【議会広報広聴常任委員会】

前田 昇・松本二三子  
井藤 稔・河中 博子  
長谷川康弘